

来馬岳(1,040m)

平成30年12月23日

参加者 長沼(CL)、佐藤、藤木(晴)、小山内、宇佐美、近藤、笹山、太田、門馬、川村 10名

地元の山、来馬岳登山でサンライバスキー場に集合しました。

- (8:15) 出発 ツボ足、アイゼン登山、天候曇り、風速2m。リーダーの声で出発です。雪不足でゲレンデは、土が出て、ガリガリと凍っている。
- (8:45) 第一リフト終点 ゲレンデから別れて昔の登山ルート『13曲り』、左に入る。とたんに、膝に近い雪で先頭を交代で進みます。
- (9:30) 休憩 左ゲレンデに出て斜度29°との事、きつい登り!!。足場を作ってひと休み。振り返ると、倶多楽湖、橘湖の山々に無数の林道が白くはっきり、たくさんの林道に驚きです。
- (9:55) 5合目 夏道に合流。
- (10:10) 6合目 馬の背に雪庇が出来はじまっている。
- (10:35) 7合目 ガスが出て周囲が見えない。所によっては、腰までの雪に、すぐ前に見えてきた7合目の標識に先頭に行く太田さん、なかなか辿りつけず”もがく”。『ほふく前進』の小山内さん”雪まみれ!!”。
- (10:50) 撤退 記念撮影。長沼さんセルフタイマーでスイッチON、深雪で間に合わない!!。再度スイッチON。間に合ったのかな?。皆大笑い!!。
- (11:00) 昼食 テーブル設計のブラック企業で盛り上がっている。何をやっても楽しい!!。
- (11:35) 下山 4年前の来馬岳元旦登山の話です。”木の杖を持った一人の女性、登山者に出会って、足があったとか? 無かったとか?”聞きながら不気味な思いのまま下山していると、5分程して1人の登山者が休んでました“男性”。思わず脚を確認してしまった。!!
- (12:30) 駐車場 ゲレンデをスコップで2名ほど尻すべり



☆深雪のツボ足登山 なぜかたまらなく楽しかったです。

☆感謝でいっぱい、平成30年 登り納の来馬岳でした。

☆皆さん、心からありがとうございました。



○氏：新築 祝いです。

F氏：エッ どうも

記 川村